



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年8月3日

上場会社名 テクノクオーツ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5217 URL <https://www.techno-q.com>
 代表者(役職名) 取締役社長 (氏名) 園田育伸
 問合せ先責任者(役職名) 常務取締役管理本部長(氏名) 岸 慎二 (TEL) 03-5354-8171
 四半期報告書提出予定日 2022年8月5日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	4,627	21.1	996	17.3	1,164	42.5	782	41.4
2022年3月期第1四半期	3,820	26.5	849	38.5	816	30.7	553	27.8

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 1,133百万円(43.1%) 2022年3月期第1四半期 792百万円(126.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2023年3月期第1四半期	円 銭 1,011.56	円 銭 —
2022年3月期第1四半期	715.34	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	19,538	14,523	74.3
2022年3月期	18,310	13,779	75.3

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 14,523百万円 2022年3月期 13,779百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	500.00	500.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	0.00	—	100.00	100.00

(注) 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2 2022年10月1日をもって、当社株式1株につき5株の割合で分割する予定です。2023年3月期の予想については、当該株式分割を考慮した額を記載しております。
 株式分割を考慮しない場合の2023年3月期(予想)の年間配当予想は500円となります。

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,430	10.9	1,570	1.4	1,560	3.5	1,110	8.8	287.03
通期	17,000	7.5	3,220	1.8	3,220	△0.4	2,280	3.6	589.58

(注) 1 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2 1株当たり当期純利益については、当該株式分割調整後の内容を記載しております。2022年10月1日をもって、当社株式1株につき5株の割合で株式分割を行う影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2023年3月期1Q	780,000株	2022年3月期	780,000株
------------	----------	----------	----------

② 期末自己株式数

2023年3月期1Q	6,647株	2022年3月期	6,573株
------------	--------	----------	--------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2023年3月期1Q	773,391株	2022年3月期1Q	773,427株
------------	----------	------------	----------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(重要な後発事象)	8
3. 補足情報	9
(1) 生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、ワクチン接種率の向上や各種施策等の効果により、緩やかな持ち直しの動きが続きました。しかしながら、新たな変異株による感染が再拡大していることに加え、ウクライナ情勢の長期化、エネルギー価格や原材料価格の高騰、急激な為替変動など、依然として先行き不透明な状況が続く展開となっています。

当社グループが属する半導体業界におきましては、自動車業界及び家電業界における5GやAI、IoT、自動運転等の需要の高まり等から、半導体の供給不足が顕在化する状況が続きました。足元では一部に在庫調整の動きも見られるものの、各メーカーでは生産能力増強に向けた積極的な設備投資を進めており、中長期的な半導体需要のトレンドは引き続き底堅く拡大していくものと思われまます。

このような環境の中、当社グループでは、これまでに蓄えた豊富な受注残高と、完成した中国第三工場の生産寄与を含む工場の高稼働に伴う量産効果を背景に、売上高、利益ともに計画を上回ることが出来ました。また、受注残高は引き続き過去最高レベルの水準で推移しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は4,627百万円（前年同期比21.1%増）、営業利益は996百万円（同17.3%増）、経常利益は1,164百万円（同42.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は782百万円（同41.4%増）となりました。

当社グループの事業は、半導体事業の単一セグメントであるため、セグメント情報に記載された区分ごとの状況の分析は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,227百万円増加して19,538百万円となりました。主な要因は、売掛金が242百万円、棚卸資産が542百万円、有形固定資産が412百万円それぞれ増加したこと等でありまます。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ483百万円増加して5,014百万円となりました。主な要因は、借入金が増加し、買掛金が202百万円、未払法人税等が232百万円それぞれ減少したこと等でありまます。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ743百万円増加して14,523百万円となりました。主な要因は、利益剰余金が増加し、為替換算調整勘定が348百万円それぞれ増加したこと等でありまます。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,999,204	2,985,899
受取手形	42,894	16,149
電子記録債権	468,577	510,832
売掛金	3,613,048	3,855,554
製品	415,806	574,139
仕掛品	1,626,474	1,782,291
原材料及び貯蔵品	1,348,651	1,576,597
その他	270,900	277,928
貸倒引当金	△1,973	△2,276
流動資産合計	10,783,586	11,577,116
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,845,866	2,924,926
機械装置及び運搬具（純額）	2,362,389	2,522,593
土地	1,148,337	1,148,337
リース資産（純額）	152,365	145,027
建設仮勘定	289,235	474,245
その他（純額）	233,942	229,246
有形固定資産合計	7,032,136	7,444,376
無形固定資産	265,931	279,536
投資その他の資産		
その他	229,793	239,412
貸倒引当金	△868	△2,356
投資その他の資産合計	228,925	237,056
固定資産合計	7,526,993	7,960,968
資産合計	18,310,579	19,538,084

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	185,972	103,754
電子記録債務	574,894	576,810
買掛金	707,243	504,653
短期借入金	924,868	1,275,440
未払法人税等	580,411	347,903
賞与引当金	239,960	122,728
その他	446,801	561,629
流動負債合計	3,660,150	3,492,918
固定負債		
長期借入金	506,213	1,062,524
役員退職慰労引当金	35,969	38,231
退職給付に係る負債	149,375	159,335
その他	179,634	261,884
固定負債合計	871,192	1,521,975
負債合計	4,531,343	5,014,894
純資産の部		
株主資本		
資本金	829,350	829,350
資本剰余金	1,015,260	1,015,260
利益剰余金	11,119,871	11,515,493
自己株式	△38,026	△40,690
株主資本合計	12,926,456	13,319,414
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△10,791	△7,969
為替換算調整勘定	863,570	1,211,746
その他の包括利益累計額合計	852,779	1,203,776
純資産合計	13,779,235	14,523,190
負債純資産合計	18,310,579	19,538,084

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
売上高	3,820,065	4,627,397
売上原価	2,622,542	3,224,693
売上総利益	1,197,523	1,402,703
販売費及び一般管理費	348,204	406,657
営業利益	849,318	996,046
営業外収益		
受取利息	178	163
受取配当金	730	840
為替差益	—	152,034
その他	3,862	16,572
営業外収益合計	4,771	169,610
営業外費用		
支払利息	2,366	1,182
為替差損	33,408	—
その他	1,402	1
営業外費用合計	37,177	1,184
経常利益	816,913	1,164,472
特別損失		
固定資産除却損	1,009	1,581
特別損失合計	1,009	1,581
税金等調整前四半期純利益	815,903	1,162,890
法人税、住民税及び事業税	188,464	295,940
法人税等調整額	74,171	84,615
法人税等合計	262,636	380,556
四半期純利益	553,266	782,334
親会社株主に帰属する四半期純利益	553,266	782,334

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	553,266	782,334
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,798	2,821
為替換算調整勘定	247,667	348,175
その他の包括利益合計	238,869	350,997
四半期包括利益	792,136	1,133,331
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	792,136	1,133,331

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(取得による企業結合)

当社は、2022年7月4日開催の取締役会において、アイシンテック株式会社（以下、「アイシンテック」といいます。）を完全子会社とすることについて決議し、同日付で株式譲渡契約を締結し、2022年7月22日付で、同社の株式の全部を取得いたしました。

1. 企業結合の概要

(1) 被取得企業の名称及び事業の内容

被取得企業の名称	アイシンテック株式会社
事業の内容	高純度石英ガラス、結晶シリコン等の加工

(2) 企業結合を行った主な理由

当社グループは、半導体製造装置用の高純度石英ガラス及び結晶シリコンパーツの製造を主力事業とし、多様化するニーズに迅速に応える技術力や現場力の向上、コストダウン活動、アフターサービスの拡充、マーケティングと連動した各種要素技術の開発等を通して、世界中のお取引先へ高精度な石英・シリコン製品を供給しております。

一方、喜多方市に本社を置くアイシンテックは、高純度石英ガラスをはじめ結晶シリコン、セラミックス、金属などの加工技術に定評があります。

アイシンテックが、当社グループに加わり、お取引先に対してより付加価値の高い製品の提供へと繋がることが期待でき、当社グループ各社においても、アイシンテックの持っている高い加工技術力を活用することなどを通して、同社及び当社グループ相互の企業価値の向上が図れるものと判断いたしました。

(3) 企業結合日

2022年7月22日	株式取得日
2022年9月30日	みなし取得日

(4) 企業結合の法的形式

現金を対価とする株式の取得

(5) 結合後企業の名称

変更はありません。

(6) 取得した議決権比率

100.00%

(7) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として株式を取得したことによるものであります。

2. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳と取得

株式取得の相手方が個人であることや株式譲渡契約により秘密保持義務を負うため、開示を控えていただきます。

3. 主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザー費用等 15,400千円

4. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

現時点では確定しておりません。

5. 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

現時点では確定しておりません。

6. 支払資金の調達方法

手元資金及び金融機関からの借入にて充当しております。

3. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

当社グループは半導体事業の単一セグメントであります。

① 生産実績

セグメントの名称	生産高(千円)	前年同期比(%)
半導体事業	4,284,739	+11.9

(注) 金額は販売価格によっております。

② 受注実績

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
半導体事業	5,962,417	+53.6	7,335,878	+72.1

③ 販売実績

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同期比(%)
半導体事業	4,627,397	+21.1